

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

質問 ウクライナに平和が戻るよう祈るばかりです。ウクライナへの支援を少しでもできたらと思いますが、募金箱などはありますか。

回答 日本赤十字社において、ウクライナでの人道危機対応やウクライナからの避難民を受け入れる周辺国などにおける救援活動を支援するため、「ウクライナ人道危機救援金」の募金が行われています。

佐世保市においても、その救援活動に協力しウクライナの人道支援につなげていくため、本市の関係施設内に募金箱を設置し、救援金の受け付けを行っています。

お預かりした救援金は、日本赤十字社を通じて全額寄付します。

受付期間

5月25日(水)まで

募金箱設置場所

佐世保市役所1階、市内5支所(早岐支所、相浦支所、日宇支所、吉井支所、江迎支所)、宇久行政センター
※開庁時間内での受け付けとなります(平日8時30分～17時15分)。

※口座振込による募金も受け付けていますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。



詳しくは左の画像からどうぞ

☎文化国際課 ☎24-1111

☎コミュニティ・協働推進課 ☎24-1111

市制施行120周年 次なる時代、次なる未来に向けて



明治35(1902)年に佐世保市制を施行してから、めでたく120周年を迎えることになった4月1日、本市は「市制施行120周年記念式典」をアルカスSASEBO大ホールにおいて盛大に開催いたしました。式典には、大石賢吾長崎県知事、田中稔市議会議長をはじめ、国会議員・県議会議員・市議会議員など来賓の皆さま、市政功労者として表彰を受けられる皆さま、地区自治協議会等役員・各種団体役員

の皆さまなど、多くの皆さまにご臨席をいただきました。式典ではまず、ことし設立10周年を迎える「アルカスSASEBO ジュニアオーケストラ」の皆さんに「エルガー行進曲 威風堂々 第1番」を披露していただきました。大変力強く、そして美しい曲調で、オープニングを飾るにふさわしい演奏でした。

第2部では、市政に格別のご貢献をいただいた91人、3団体の皆さまへの表彰式を行いました。そして、第3部では、記念講演「させば市政だより『キラっ都させば』特別企画」として、「120年の歩み、未来への飛躍」と題し、佐世保市誕生から今日に至るまでの歩みを映像で振り返るとともに、次なる時代、次なる未来に向けた取り組みについて、アルカスSASEBO ジュニアオーケストラの代表5人の方々と私が意見交換を行いました。



市制施行120周年記念動画「まちと人の時をつないで」

また、佐世保市が「第7次佐世保市総合計画」とともに中長期的視野で進めている重要施策「リーディングプロジェクト」として取り組んでいる8つのプロジェクトの進捗状況などについて、私が説明いたしました。

市民の皆さまには、この120周年を機に、改めて本市のこれまでの歴史や地域の歴史、企業・団体の歴史、あるいはご自身の家族などの歴史を振り返っていただきますとともに、それぞれの未来への発展について考え、行動する機会としていただければ幸いです。

佐世保市長 朝長 則男

広報させばのリニューアルに合わせて、広報クイズを広報アンケートに変更しました。市民の皆さまからの声をお待ちしています。

5月号プレゼント

第69回
全日本プロ選手権
自転車競技大会
記念競輪 QUO カード
(2千円分)



10名様

5月28日④、29日⑤に開催する第69回全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪のオリジナルQUOカード。コンビニなどで利用できる全国共通の商品券です。イベントの内容など詳しくはさせば競輪ホームページをご覧ください。

☎佐世保競輪事務所 ☎31-4797

「広報させば5月号」満足度アンケート 次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、5月20日(金)までに(消印有効)広報係へ。

※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(6月中旬)をもって代えさせていただきます。

4月号の答え ①安全・安心 ②120 ③キャンペーン 3月号の応募状況 518通(正解475・不正解21・無効22)

宛て先

はがき 〒857-8585(住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp(携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます。

聞いて「徳」する話 82 周りの人への気配り

私の学校では、バスや電車でのルール・マナーをしっかり守ろうという取り組みを行っています。

「学生は乗車マナーが守れていない」などと言われることが多く、私の学校にも苦情の電話がかかってくるそうです。

配慮に欠ける軽率な行動を取ると、人は快くは思わないものです。例えば、学生が背負っているリュックサックがバスの通路をふさいで降りたい人が降りられないなど、自分自身が気付かないうちに周りの人に迷惑を掛けてしまっているかもしれません。

このような状況を少しずつでも改善していくため、生徒会や委員会を中心にバス停での啓発運動を行うようになりました。リュックサックは背負うと楽ですが、自分自身の背中にまでは注意が行き届きにくいものです。そこで「バス

の通路に立っている時はリュックサックを前に抱え、人の移動などの妨げにならないようにしましょう」など、学生たちへの呼び掛けを行っています。

ルールやマナーを守ることは、周りの人たちとの気持ちの良い場所や時間を過ごすために必要なことです。公共の場では日頃より一層強い思いやりの心を持つ必要があると思います。(学生：匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。

☎佐世保德育推進会議 ☎23-2856